



2月20日(木)に、1つの企業と7つの大学から合計17名の講師の方々に来校いただき、キャリア講演会を行いました。各々の生徒が自分の将来を描くために必要なこと、夢に近づくために身に付けなければいけない力、これからの社会をつくる人へのアドバイスというような内容を講演していただきました。生徒は、それぞれの講師の先生の話聞き、自分をふり返ったり、将来を考えたりすることができました。また、講演後の質疑応答の中でもたくさんの質問や感想が出たり、意見交流でも積極的な発言が多くみられたりするなど、将来に向け大変有意義な時間を過ごすことができました。



製薬会社の仕事 3年 横山 日向子

私は当初、製薬会社は薬を開発したり作ったりするだけのところだと思っていたけれど、今日の講演で、製薬会社にはたくさんの仕事があり、それぞれの役割があってこそ、会社が成り立っていることを学びました。また、今まで知らなかった薬についての知識や飲み方の注意点なども教わったので、今後薬を飲むときに生かそうと思いました。



絵本で読む世界の絵本と日本の絵本 3年 加藤 寛美

絵本のいいところは前後の設定があることに加え、大人から子供まで様々な年齢層の人が読むことができるということを知った。3年生である今も英語の絵本を読むことは英語の勉強の一つになるらしいので、やってみたいと思った。



スポーツと食生活 2年 佐藤 匠

スポーツ栄養士の方から食事について学ぶことができました。部活のときなどに参考になることが多いと感じ、実際に行ってみようと思いました。特に水分補給の話聞いて、こまめに水分を取ること、スポーツドリンクを薄めることなど、学びが広がりよかったです。また、スポーツ栄養士という職業については詳しく知らなかったなので、今後目を向けていきたいです。



映像って何だろう？ 1年 浅井 一華

私たちが当たり前のように見ている映像の中にとてつもなくたくさんの技術と労力、時間がかけていることを初めて知りました。先生が見せてくださった少しの映像の中でもドローンや手持ちカメラ、360度映像などのたくさんのカメラが使われていて驚きました。一つひとつの映像に対して、「1番伝えたいことが伝わる方法」を探し、編集していてすごいと思いました。これからは映像を見ると、どんな工夫がされているのか、伝えたいこと、伝わることは何かを考えていきたい。



現代社会に果たす観光業の役割について探ろう！ 3年 中田 葉月

観光を考えることはとても難しいということがわかった。住んでよし、訪れてよしの国を目指すことは、日本の観光業の発展につながり、それと同時に地域の人々も安心できてよいなと思った。しかし外国人のオーバーツーリズムによって、民家に入られたり、公共の乗り物でのマナーがなくなっていたりなど、課題もまだまだあるので、私たちはできることを探していく必要がある。「観光」を「学問」として捉えていく視点をもつことができ、自分の考えを深めることができてよかった。



英語で異文化を学ぶ 2年 小檜山 紗稀

今回の講演で、まず日本語と英語で表現の仕方が全く違うことに驚きました。他の身近な英語だとどう訳すのか気になりました。私は洋楽が好きですが、それは英語独特の響きやリズムが好きだけで、ほとんどの洋楽は歌詞どころか題名の意味まで知りませんでした。この講演を通して、今度洋楽を聞く時は、どんな意味なのかというところに着目して聞いてみたいと思いました。



ストレス科学入門 2年 正村 茉結

今回の講演で私たちの身近にあるストレスの意味から対策まで知ることができました。私たちがいつも感じているのはストレスではなく、ストレッサーだったのは知らなかったです。また、生活習慣病の原因の1つにストレスがあることも知りました。生活習慣病に気を付けるための教えてもらった7つの対策を実践したいと思いました。周りの人にも教えて、みんなストレスのない良い環境をつくっていきたいです。



オリンピックの経済効果 2年 福田 拓未

僕は今回の講演で、オリンピックの経済効果について学びました。オリンピックが開催されることで、色々なプラスの面があったり、失業率が減ったりするので、すごいと思いました。オリンピックは国との関係をよくしたりするために行われていたので、その本質を忘れずに、オリンピックのあるべき姿について考えていきたいと思いました。また、オリンピズムのような、何かを通して友好関係を深めるという考え方を大切にしていきたいと思いました。



先生になるためにどんな勉強をするの？ 1年 高本 煌子

私は先生になりたいと思っていただけで具体的な先生の内容や取るべき免許を知らなかったのが、今回の講演会で知ることができてすごくよかったです。実際の先生に時間をとってもらって話をさせていただくことは貴重な経験だなと感じました。講師の先生が言っていた、「先生は教える楽しさだけでなく生徒たちが喜んでくれることも教師をしていて面白い」ということが新たに知れたし自分の将来の夢にもつなげることができました。今回でもっとキャリアについて考えることができたのでこれからのことにも生かしていきたいです。





<キャリア講演会を終えて>

あなたは良い子？悪い子？普通の子？-犯罪・非行の社会学- 2年 山口 風香

私は今回のキャリア講演会で「決めつける」ということはよくないと感じました。講演会の中で講師の先生は、「誰でも罪を犯してしまう可能性はある、環境次第だ」とおっしゃっていました。確かにいくら普通にみえるから、悪くみえるからといって、罪を犯す人かそうでない人かをつなげてしまうのは極端だと感じました。そこから私は、一人ひとりを見て決めるのではなく、渦巻く環境など、社会を見て行動したいと思いました。これからは全体を色々な視点で見る「多視点からの観察」で自分の考えを深めようと思いました。



グラフとアルゴリズム 2年 河田 菜月

これまで数学を学習している中で、将来使わないんじゃないか感じる事が多くありました。しかし今回の講演を通して、グラフを日常生活の中の問題を解決することに利用できることや、カーナビなどに使われていることを知り、数学を身近に感じました。だから、これからは日常生活で活用できると考えて、さらに数学の学習に主体的に取り組みたいです。また、今回のような知らないことを新たに学ぶことがとても楽しいと思ったので、常に勉強の楽しさを忘れずに学習していきたいです。



ナースに必要なスキル 1年 三山 莉穂

創傷管理技術の「傷を早く治す力」というものを教えてもらって、乾燥「させない」、かさぶたは「とっていい」ということに驚きました。そして、講師の先生の言っていた「物事に常に疑問をもつ・自分で見て学ぶ」ということに納得しました。今まで看護師や医療に関係する人は癒しの力や優しさが大切だという人ばかりと思っていたけれど、それだけではなく、健康になるための科学などの研究を行っていたり、再限度を重視して、「治す」ではなく「支える」医療に進化したりしているということを知りました。今まで関心をもてなかった医学の世界に興味をもてたので、すごく聞いていて楽しかった。



風邪・発熱とくすり 3年 中谷 さくら

私は普段熱が出ると、すぐに薬を使ってしまうけれど、熱が上がることによって、自分たちのウイルスなどに対する抵抗を強めていることが分かったので、本当に必要なときなどを考えて薬を使っていきたいと思いました。また、私たちの体の中で起こっていることについて詳しく知ることができ、それらに興味をもつことができてよかったです。今後の自分のキャリア選択に生かしていけるいいと思いました。

